

<ポイント> 1次方程式による代金の問題

○代金の合計が出てくるところから方程式を立てる

<例>1本40円のえんぴつと1本70円のペンを合わせて13本買ったところ、合計で730円になりました。このとき、えんぴつとペンをそれぞれ何本ずつ買ったかを求めなさい。

「えんぴつの代金とペンの代金をあわせると730円」というところから方程式を立てる。

えんぴつを x 本とすると、ペンは $13-x$ (本)とおける。「代金=1本の値段×本数」なので、

$$40x + 70(13-x) = 730 \quad \rightarrow (13-x) \text{ とカッコをつけて方程式を作る}$$

$$40x + 910 - 70x = 730 \quad \rightarrow \text{カッコをはずす}$$

$$-30x = -180$$

$$x = 6 \quad \rightarrow \text{えんぴつの本数が出る}$$

ペンは $13-x$ (本)より、 $13-6=7$ 本。よってえんぴつは6本、ペンは7本となる。

※最初に方程式を作るとき、 $(13-x)$ などの本数にカッコをつけることを忘れないように!

【1】1個60円のりんごと1個90円のみかんを合わせて18個買ったところ、合計で1380円になりました。このとき、りんごとみかんをそれぞれ何個ずつ買ったかを求めなさい。

※りんごを x 個とすると、 $60x+90(18-x)=1380$ (りんご: 8個 みかん: 10個)

【2】1個110円のパンと1個150円のドーナツを合わせて14個買って2000円出すと、おつりが220円になりました。このとき、パンとドーナツをそれぞれ何個ずつ買ったかを求めなさい。

(パン: 8個 ドーナツ: 6個)

※パンを x 個とすると、 $110x+150(14-x)=2000-220$ を解く